

早稲田中だより11月号



「学力の高い学校」「安心・安全な学校」「美しい学校」
「あそぼ」あ い さ つ ・ そ う じ ・ ぽ ら ン テ ィ ア で 輝 く 生

令和2年11月2日(火)

三郷市立早稲田中学校

1年172名 2年181名 3年181名 6組3名 7組2名 計539名

秋の読書！

校長 檜垣 幸久

「人間が時間を節約すればするほど、生活はやせほそって、なくなってしまうのです。」「彼の考えでは、世の中の不幸というものはすべて、みんながやたらとうそをつくことから生まれている、それもわざとついたうそばかりではない、せっかちすぎたり、正しくものを見きわめずにうっかり口にしたりするうそのせいなのだ、ということです。」心当たりのある生徒もいるでしょう。ミヒヤエル・エンデ作『モモ』の一説です。

先日、初めて『モモ』を読みました。文学の中には、たくさんの哲学が詰まっています。読みながら立ち止まったところに付箋をつけるのが癖になっています。気がつけば35の付箋を付けていました。つまり、今の生き方に対して『モモ』から35の指摘を受けたということです。

楽しむための文庫、知識を得るための新書、生き方を振り返るための月刊誌、だいたい3種類の読み物をそばに置くようにしています。その時の気分でどれかに手を伸ばし、しばらく読み浸ります。

「読書をすることで他人が体験したり調べたりした知識を獲得することが可能になり、自分の内なる世界観の拡大に結びつく。世界観が広がれば、さまざまな視点で物事や他人を見ることができるようになる。多様な視点を持つことは、バランス感覚を磨くとともに、人格的な包容力や寛容の基礎にもなるだろう。」(『本を読む人だけが手にするもの』藤原和博著、日本実業出版社) 読書が円満な人間関係を保つことにもなります。昭和22年から続く読書週間。スマホを本に持ち替えてみませんか。「人間はじぶんの時間をどうするかは、じぶんじしんできめなくてはならないからだよ。」(『モモ』より)

11月の予定

1	日	彩の国教育の日
2	月	下校時刻変更(～1/31)
3	火	文化の日
4	水	新人県大会(ハンド)
5	木	新人県大会(ハンド)
6	金	全校集会 3年生大縄
7	土	登校日
8	日	
9	月	後期授業開始 3年三者面談開始
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	県民の日
15	日	
16	月	職員会議
17	火	
18	水	
19	木	専門委員会 チャレンジスポーツ2年
20	金	ふれあいデー
21	土	期末前諸活動停止期間
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	チャレンジスポーツ1年
26	木	期末テスト①
27	金	期末テスト②
28	土	
29	日	
30	月	チャレンジスポーツ3年

生徒たちの輝かしい活躍

- 埼玉県駅伝競走大会三郷市予選会
 男子Aチーム 3位 女子Aチーム 3位
 区間賞 女子2区 3-4 稲葉 梨音
 女子4区 2-2 菊池 千夏



- 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会地区予選会
 男子ハンドボール部 2位

- 第55回郷土を描く児童生徒美術展 入選

1-1 笠嶋 知優 1-2 白石 瑠乃 1-3 菊田 寧々
 1-4 有我 百結 1-5 篠宮 梨央 2-3 三治 優月
 2-3 須々田 咲希

- 身体障害者福祉のための第62回埼玉県児童生徒美術展覧会 入選

1-1 笠嶋 知優 1-2 柳沢 隼人 1-5 柳沢 遥
 2-1 須田 あゆり 2-2 阿部 聖蘭 2-3 斉藤 沙育

- 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会 県大会
 男子硬式テニス部 団体戦 3位
 → **関東大会出場**



新生徒会役員を紹介します

会 長	大友 咲希 (2-5)	副会長	佐久間 結生 (2-2)
副会長	徳山 千豊 (1-1)	本部役員	及川 璃心 (2-1)
本部役員	宇田川 妃葵 (2-4)	本部役員	工藤 新 (1-1)
本部役員	酒井 りほ (1-1)	本部役員	田畑 彩良 (1-4)